

## News Release

平成 19 年 6 月 21 日

報道関係各位

### クイントイルズ・アジアパシフィック フロスト&サリバンのアワードを3部門で受賞

クイントイルズ・トランスナショナル・コーポレーション（本社：米国ノースカロライナ州、会長兼 CEO：デニス・ギリングス）は、同社アジア・パシフィック部門が顧客サービスの分野において3部門でアワードを受賞したと発表しました。

クイントイルズは、6月8日にシンガポールで行われた2007年フロスト&サリバン社のアジア太平洋地域におけるヘルスケア・アワードの式典で、「国際臨床開発サービス年度賞」、「国際臨床検査サービス年度賞」、「顧客サービス・リーダーシップ年度賞」の3賞を受賞しました。

クイントイルズ東南アジア CEO 兼アジア・パシフィック臨床開発部門の責任者であるアランド・ターマラットナム氏は、この功績について従業員と顧客に謝意を表し、次のように述べています。「我々は、地域で最高の医薬品サービス提供者となることを目指し努めてまいりましたが、これが報われてアジアで最も優秀なグループを擁するまでになりました。今後、専門スキルと世界レベルの技術を以って、サービスを提供する全ての分野において、顧客のファースト・チョイスとなることが最大の目標です。今回の受賞は、目標に向かって前進していることの証となりました。」

式典では、ターマラットナム氏が「国際臨床開発サービス年度賞」、アジア・アフリカ地域臨床検査部門のバイス・プレジデント兼ジェネラル・マネジャーのアラン・オン氏が「国際臨床検査サービス年度賞」、またアジア・パシフィックのプロジェクト・マネジメント部門の責任者であるババーニ・シバリングム氏が「顧客サービス・リーダーシップ年度賞」を授与されました。このアワードはアジア太平洋地域において、優れたサービスとクオリティで優秀な業績を上げる企業や個人を評価するものです。

クイントイルズは、アジア 11 カ国に約 1,700 名のスタッフを擁し、主に国際共同治験のフェーズ II, III における臨床開発、プロジェクト・マネジメント、データ・マネジメント、臨床検査、心電図解析業務に取り組んでいます。

\*

米クインタイルズ

クインタイルズ・トランスナショナル・コーポレーションは、医薬品開発、ファイナンシャル・パートナーリング、ヘルスケア及びバイオテクノロジー製品の販売の分野に関し、専門的で幅広いサービスを提供することで次世代のヘルスケア産業の向上に貢献する企業です。

世界 50 カ国の拠点に約 18,000 人のスタッフを擁し、業界のスタンダードとなる顧客中心のソリューション提供を目指しています。

詳細はウェブサイトをご覧ください。

[www.quintiles.com](http://www.quintiles.com)

クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社

クインタイルズ・グループの日本法人であり、CRO（臨床開発事業本部）、CSO（イノベーション事業本部）、教育研修業務（アカデミー事業部）、NovaQuest をはじめ、戦略的マーケティング情報の提供サービス、コンサルティングなどのトータルなソリューションを提供する医薬品業務受託機関（CPO）として日本をリードする企業です。

詳細は、日本語ウェブサイトをご参照ください。[www.quintiles.co.jp](http://www.quintiles.co.jp)

\*

本件に関するお問い合わせは下記にお願いします

クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社

広報部 林 秀樹

電話：03-3531-9628/FAX：03-3531-9325（携帯：090-5360-5008）

Email：[hideki.hayashi@quintiles.com](mailto:hideki.hayashi@quintiles.com)